

中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2021年4～6月期実績、2021年7月～9月期見通し）

1 県内商工会地区における産業全体景況

産業全体はすべての指標が好転、上昇































今期の産業全体の景況は、売上額D Iが△32.9、採算D Iが△39.1、資金繰りD Iが△23.6となり、対前期比でそれぞれ19.6ポイント、5.3ポイント、12.6ポイント好転、上昇した。産業別では、製造業、建設業及びサービス業の全指標の好転・上昇が目立つ結果となった。

次期の産業全体の景況は、すべての指標が上昇する見通しとなっているものの、産業別では建設業がすべての指標で悪化する見通しとなっている。

産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △32.9（対前期比 19.6好転） 次期予想 △28.3（対前期比 4.6上昇）
- ・採算D I △39.1（対前期比 5.3上昇） 次期予想 △32.0（対前期比 7.1上昇）
- ・資金繰りD I △23.6（対前期比 12.6好転） 次期予想 △22.5（対前期比 1.1上昇）

産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年7月～9月		△62.2 		△60.9 		△37.7 
2020年10月～12月		△50.0 		△46.3 		△32.2 
2021年1月～3月		△52.5 		△44.4 		△36.2 
2021年4月～6月		△32.9 		△39.1 		△23.6 
2021年7月～9月 （見通し）		△28.3 		△32.0 		△22.5 

2 業種別景況

(1) 製造業

製造業は全指標とも2期連続上昇































製造業では、売上額D Iは△37.2ポイントで対前期比25.7ポイント、採算D Iは△37.2ポイントで対前期比11.3ポイント、資金繰りD Iは△28.6ポイントで対前期比8.5ポイントそれぞれ上昇した。

次期は、売上額D I、採算D Iが悪化、資金繰りD Iは上昇の見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △37.2 (対前期比 25.7 上昇) 次期予想 △42.8 (対前期比 △ 5.6 悪化)
- ・採算D I △37.2 (対前期比 11.3 上昇) 次期予想 △45.7 (対前期比 △ 8.5 悪化)
- ・資金繰りD I △28.6 (対前期比 8.5 上昇) 次期予想 △20.0 (対前期比 8.6 上昇)

製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年7月～9月		△65.7 		△55.8 		△48.6 
2020年10月～12月		△67.6 		△57.6 		△41.2 
2021年1月～3月		△62.9 		△48.5 		△37.1 
2021年4月～6月		△37.2 		△37.2 		△28.6 
2021年7月～9月 (見通し)		△42.8 		△45.7 		△20.0 

(2) 建設業

建設業はすべての指標とも横ばい、好転































建設業では、売上額D Iは△15.4ポイントで対前期比横ばい、採算D Iは△12.0ポイント、資金繰りD Iは4.0ポイントとなり、対前期比7.3ポイント、19.4ポイントそれぞれ好転した。

次期は、すべての指標で悪化する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △15.4 (対前期比 0.0 横ばい) 次期予想 △23.1 (対前期比 △7.7 悪化)
- ・採算D I △12.0 (対前期比 7.3 好転) 次期予想 △16.0 (対前期比 △4.0 悪化)
- ・資金繰りD I 4.0 (対前期比 19.4 好転) 次期予想 0.0 (対前期比 △4.0 悪化)

建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2020年7月～9月		△34.6 		△38.5 		△19.3 
2020年10月～12月		△23.1 		△19.2 		0.0 
2021年1月～3月		△15.4 		△19.3 		△15.4 
2021年4月～6月		△15.4 		△12.0 		4.0 
2021年7月～9月 (見通し)		△23.1 		△16.0 		0.0 

(3) 小売業

小売業は売上高DI、採算DIが悪化、資金繰りDIが上昇































小売業では、売上高DIが△37.0ポイント、採算DIは△41.3ポイントで対前期比7.2ポイント、5.1ポイントそれぞれ悪化し、資金繰りDIは△26.1ポイントで対前期比5.8ポイント上昇した。

次期は、すべての指標で好転、上昇する見通しである。

主要3DIの対前年同期比推移

- ・売上高DI △37.0 (対前期比 △7.2 悪化) 次期予想 △4.4 (対前期比 32.6 好転)
- ・採算DI △41.3 (対前期比 △5.1 悪化) 次期予想 △15.2 (対前期比 26.1 好転)
- ・資金繰りDI △26.1 (対前期比 5.8 上昇) 次期予想 △19.6 (対前期比 6.5 上昇)

小売業景況天気図

時 期	売上高DI		採算DI		資金繰りDI	
2020年7月～9月		△68.8 		△68.8 		△40.5 
2020年10月～12月		△55.3 		△53.1 		△38.3 
2021年1月～3月		△29.8 		△36.2 		△31.9 
2021年4月～6月		△37.0 		△41.3 		△26.1 
2021年7月～9月 (見通し)		△4.4 		△15.2 		△19.6 

(4) サービス業

サービス業はすべての指標で好転































サービス業では、売上額D Iが△34.7ポイントで対前期比41.4ポイント、採算D Iは△48.0ポイントで対前期比9.1ポイント、資金繰りD Iは△29.2ポイントで対前期比17.2ポイント、それぞれ好転した。

次期は、売上額D I及び資金繰りD Iが悪化する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △34.7 (対前期比 41.4 好転) 次期予想 △38.4 (対前期比 △ 3.7 悪化)
- ・採算D I △48.0 (対前期比 9.1 好転) 次期予想 △41.7 (対前期比 6.3 上昇)
- ・資金繰りD I △29.2 (対前期比 17.2 好転) 次期予想 △33.3 (対前期比 △ 4.1 悪化)

サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2020年7月～9月		△66.1 		△66.1 		△37.2 
2020年10月～12月		△47.8 		△46.4 		△35.7 
2021年1月～3月		△76.1 		△57.1 		△46.4 
2021年4月～6月		△34.7 		△48.0 		△29.2 
2021年7月～9月 (見通し)		△38.4 		△41.7 		△33.3 

3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	14.7%	生産設備、車両運搬具 付帯施設、OA機器	20.0%	工場建物、生産設備、 車両運搬具、付帯施設、 福利厚生施設
建設業	23.1%	建設機械、車両運搬具 OA機器、その他	4.0%	建設機械、車両運搬具
小売業	13.0%	店舗、販売設備、 車両運搬具、OA機器、 その他	23.9%	店舗、販売設備、 車両運搬具、OA機器 その他
サービス業	25.0%	土地、サービス、 車両運搬具、付帯施設、 OA機器、その他	12.5%	建物、サービス、 車両運搬具、付帯施設、 OA機器

4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	需要の停滞	38.7%
	2位	製品ニーズの変化	19.4%
	3位	従業員の確保難	12.9%
建設業	1位	材料単価の上昇	30.0%
	2位	請負単価の低下・上昇難	15.0%
	3位	民間需要の停滞	10.0%
		材料の入手難	10.0%
小売業	3位	官公需要の停滞	10.0%
		消費者ニーズの変化	19.5%
	2位	需要の停滞	17.1%
	3位	購買力の他地域への流出	12.2%
サービス業	3位	その他	12.2%
		需要の停滞	39.7%
	2位	その他	19.0%
	3位	材料等仕入単価の上昇	8.6%
利用ニーズの変化		8.6%	

中小企業景況調査について

1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

2 調査要領

(1) 調査対象時期

2021年4月から6月までの第4四半期を対象とし、調査時点は2021年6月1日。

(2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内180企業。(内訳：製造業35企業、建設業26企業、小売業46企業、サービス業73企業)。

(3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD Iとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加(上昇、好転)企業割合から減少(低下、悪化)企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	---	--

令和3年7月7日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041